

# 上妻宏光 STANDARD SONGS feat. 佐藤竹善 2024

—— 三味線とPIANOで奏でる名曲達 ——

〈ピアニスト〉武本和夫

「多くの人に三味線の音色を聴いてもらいたい。」という上妻の想いから始めた“StandardSongs”公演にシングライク・キングのボーカリスト佐藤竹善をfeat.し、スタンダード・ナンバーからJ-POP、原点である「津軽じゃんから節」まで…キャリアに裏付けされた実力でジャンルの超越と和洋を融合させ、名曲達を創作するステージは必見だ!

<https://youtu.be/HadrWiuYHrM>

## 上妻宏光 HIROMITSU AGATSUMA



1973年茨城県出身。6歳より津軽三味線を始め、幼少の頃より数々の津軽三味線大会で優勝する等、純邦楽界で高い評価を受ける。ジャズやロック等ジャンルを超えたセッションで注目を集め、2000年に本格的にソロライブ活動を開始し、ニューヨーク、ニューオリンズで地元ミュージシャンとセッションも行う。帰国後デビューアルバムの制作に入り、2001年1stアルバム『AGATSUMA』をリリース。同アルバムと、6thアルバム『〇ーエンー』で「日本ゴールドディスク大賞純邦楽アルバム・オブ・ザ・イヤー」を受賞する。2003年にリリースされた2ndアルバム『BEAMS〜AGATSUMA II』は全米リリースされ、アメリカ東海岸ツアーも行う。これまでEU、アフリカ等、世界30カ国以上で公演を行っており、ハービー・ Hancock、マーカス・ミラー等との共演も果たしている。

そのほかNHK大河ドラマ「風林火山」(作曲:千住明)の紀行テーマを担当。また上川隆也主演舞台「その男」への楽曲提供や、テゴマスのアルバムに楽曲提供するなど各方面のアーティストや舞台、映画、ドラマ他、様々なシーンへの楽曲提供でも活躍している。2013年には内閣総理大臣主催の「TOKYO2020公式夕食会」、第5回アフリカ開発会議 公式首脳晩餐会において、日本を代表して演奏を披露。近年では歌舞伎の本公演(主演:市川老蔵)に津軽三味線奏者として初めて参加、音楽を担当するなど伝統芸能との交流も深めている。2016年、唯一の愛弟子である志村けんと「麒麟氷結」のTVCMにて、師弟による出演。2017年、カザフスタン「2017年アスタナ万博」で日本文化を世界へ発信する上妻宏光プロデュース公演を行い、2019年から中国での単独公演の実施や大型フェスへの出演もしている。

伝統をふまえながら時代に応じた感性を加え、ジャンルや国境を超えるボーダレスな活動で津軽三味線の“伝統と革新”を追求し続けている。また、日本全国の小学校において日本の伝統音楽の魅力を伝える授業を行っており、次世代への文化伝承にも力を注ぐ多岐にわたる活動は、三味線奏者として開拓の第一人者と言える。

2020年ソロデビュー20周年を迎え、3月4日にはソロデビュー20周年記念アルバムとして、津軽五大民謡を三味線で綴る古典アルバム「TSUGARU」を発表。同日、2014年にニューヨークにて矢野顕子とのコンサート共演に始まったコラボレーションユニット「やのとあがつま」のデビューアルバム「Asteroid and Butterfly」をリリース。

オフィシャルHP ⇒ <http://agatsuma.tv/>



## 佐藤竹善 CHIKUZEN SATO

Sing Like Talking のボーカルとして 1988年にデビュー。1993年「Encounter」、1994年「Togetherness」の両アルバムはオリコン初登場1位。

2018年の最新作「Heart Of Gold」まで、14枚のオリジナル・アルバムを発表、総売上350万枚以上を記録している。

同年、デビュー30周年記念ベストアルバム「3rd reunion」(Sing Like Talking) をリリース。

1996年にはライブ映像作品「Amusement Pocket at 日本武道館」リリースの他、デビュー25周年から30周年にかけて、精力的にライブ映像をリリース。

2007年のオリジナル作品「Indigo」は、音楽誌「ADLIB」によるアドリブ・アワード2007の国内グランプリを受賞。

'96年、ピアニスト塩谷哲とのユニット Salt & Sugar をスタート。

現在に至るまでアルバムリリース、ライブなど精力的に活動。

近年では、2016年、6作目となるカバーアルバム「Cornerstones 6」を新日本フィルハーモニー交響楽団と共演、同年、東京フィルハーモニー交響楽団とコンサートを行なう。

2019年にはエリック・ミヤシロ率いるビッグバンドとのライブ、「Rockin' It Jazz Orchestra -Live in Tokyo & Osaka-」を行い、その模様を収録した「Cornerstones 7」をリリース。

2022年10月、最新作「radio JAOR -Cornerstones 8-」をリリース、LINE CUBE SHIBUYA にて「Live With The Cornerstones 22' -It's My JAOR-」を行う。

その他、小田和正とのユニットPLUS ONEでのリリースや、毎年冬のジャズトリオとのクリスマスソングを中心としたツアー、多彩なアーティストとのコンサート、レコーディング参加、楽曲提供やプロデュースなども行い、ジャンルを超えた高い評価を受けている。

2023年には、Sing Like Talking がデビュー35周年を迎え、同年建て直しとなる中野サンプラザホールにおいて、04/02 (日) に大病を克服したギタリスト西村智彦の本格復帰のもと「さよならサンプラ、おかえりニシムラ」と題したコンサートを開催、チケットは即完売。秋には大阪と東京で、デビュー35周年ライブをNHK大阪ホール・東京ドームシティホールにて、チケットは即完売の元、3公演を行った。

「佐藤竹善 SUNDAY MUSICAL VOICE」

⇒ 湘南ビーチFM [毎週日曜 18:00~19:00] HPにて全国で聴取可

「SING LIKE TALKING 佐藤竹善のアンダンテ」

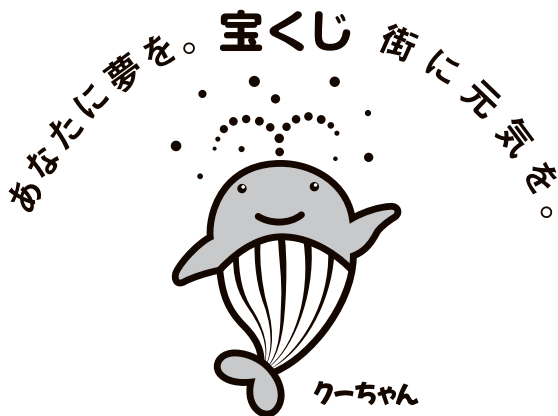
⇒ JFN 32局ネット

「佐藤竹善レコード部屋」

⇒ SBS静岡放送 全6局ネット

佐藤竹善レギュラー番組

SING LIKE TALKING オフィシャルホームページ ⇒ <http://singliketalking.jp>



### 宝くじの収益金は

学校、図書館等の教育施設をはじめ、公園、社会福祉施設等の建設改修など、皆様の日常生活に役立つように使われています。

このイベントは、宝くじ社会貢献広報事業の一環として実施しています。 一般財団法人 自治総合センター